

稲美町教育委員会議事録

1 開催日時 令和8年3月17日(火) 開会 15時00分
閉会 16時43分

2 開催場所 稲美町役場303会議室

3 会議に付した事項

日程第1 諸報告

- (1) 行事・経過報告について
- (2) 3月・4月の行事予定について

日程第2 議案

議案第14号 稲美町指定文化財の指定について

日程第3 協議

- (1) 稲美町教育委員会 業務量管理・健康確保措置実施計画【案】について

日程第4 その他

- (1) 2月分問題行動件数について
- (2) 第2回稲美町青少年問題協議会の報告について
- (3) 第2回稲美町学校統括安全衛生委員会の報告について
- (4) 第1回稲美町スポーツ推進会議の報告について
- (5) 第1回稲美町文化財保護審議会の報告について
- (6) 第281回稲美町定例会の一般質問(令和8年3月4日・6日)について

4 出席委員

教 育 長	北 谷 錦 也
委 員	後 藤 哲 夫
委 員	本 多 澄 子
委 員	高 田 道 夫
委 員	松 田 緑

5 出席職員

教育政策部長	井 上 勝 詞
生涯学習担当部長	沼 田 弘
教育課長	稲 葉 寛
学校教育担当課長	加 藤 彰 一
管理担当課長	前 田 浩 二
人権教育課長	松 尾 恵 宏

生涯学習課長	赤松嘉彦
スポーツ担当課長	中澤秀俊
文化の森課長	西本竜也

6 開 会

教育長

委員の皆さまにおかれましては、お忙しい中、ご出席をたまわり、誠にありがとうございます。

本日の会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により定足数に達しております。よって、会議が成立していますので、ここに開会いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付いたしております。

会議の傍聴についてですが、傍聴される方はいらっしゃいません。

次は、議事録の承認です。2月の定例会議事録をお手元に配付いたしておりますが、これを承認いただけますか。

各委員

異議なし。

教育長

異議なしのお声をいただきましたので、議事録は承認されました。

次は、議事録署名委員の指名であります。議事録署名委員は、稲美町教育委員会会議規則第16条第2項の規定により、教育長から指名いたします。3月分を高田道夫委員にお願いします。

続きまして、私から、日程第1、諸報告ですが、別紙資料の通りです。

それでは、次に、各課から行事予定について報告をお願いします。

教育課 (報告内容省略)

人権教育課 (報告内容省略)

生涯学習課 (報告内容省略)

文化の森課 (報告内容省略)

教育長

各課の報告について、何かご意見があればお願いします。

後藤委員

3 ページの人権教育課の行事報告で、ふれあい教室保護者の会についてですが、通級生の卒業後の進路について教えていただけますか。

松尾課長

通信制の高校へ進学する生徒が多くありまして、オンライン上で学習をするということも多くあります。週 2、3 回のスクーリングだとか、その子に応じた登校に合わせて、通信制の高校、または定時制の高校というのがあります。今年度は、中学 3 年生の子どもたちの様子を見て

みますと、通信制に進みたいという子どもたちが12名ほどいます。だいたい10月、11月頃に進学が決まりますので、少し早く進路を決めて、自信を持って安心して進学できるというのが一つ大きな特徴になっているかなと思います。

後藤委員

5ページの文化の森課の行事報告のよちよちえほん会についてですが、幼児に聞かせる物語で心を育てることは非常に大事なことだと思います。参加者は、毎回どれぐらいの方が来られているのでしょうか。

西本課長

だいたい10名前後の方が来られています。

後藤委員

言葉と絵で想像力を膨らませる事が非常に重要なことだと読んだことがあるのですが、幼児期にたくさん絵本を読み、自分の頭を働かせる力をつけることで、ある程度の年齢がきた時に、絵本を読んでいなかった子と差が出てくるということがあり、コツコツとそういう取組がされているということが良い事だと思いますので、できるだけたくさんの保護者が参加してくれると良いなと思います。

教育長

次は日程第2、議案第14号「稲美町指定文化財の指定について」を議題といたします。事務局から提案理由の説明を求めます。

赤松課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

ご意見がないようですので、これより採決に入ります。議案第14号は、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

各委員

異議なし。

教育長

ご異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり承認されました。

次は、日程第3、協議(1)「稲美町教育委員会 業務量管理・健康確保措置実施計画【案】について」を事務局から説明願います。

稲葉課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

高田委員

業務を少なくして、健康を確保するというところで、各分野を網羅して、非常に素晴らしい計画

案だと思えます。

また私が現役時代のことを思い出すと、いろんな目標や改善しようと決めたことを、結局それができているかどうかの点検をなかなかできなかったということがあります。点検しようとしたら、報告書を書かないといけない。その報告書を書こうと思ったら、普通の業務よりたくさん時間を使って報告書を書かないといけない。そういうことにならないように、ぜひお願いをしたいと思えます。業務は少なくしようとして、そのための会議が増えてしまうという、苦い経験を私は持っておりますので、ぜひ、せつかくの素晴らしい計画ですから、運用面でうまくストレスなくやっていただきたいと思えます。

稲葉課長

この計画案を作るのに、非常にいろいろなことを考えさせていただきました。

報告につきましても、2ページに目標値があります。その辺りの目標値が基本的なわかりやすい目標なのかなと思っております。県の報告の形態というのが示されておりましたが、今後県の報告形式も参考にしながら、報告する人の負担もないような形で考えていきたいと思っております。

後藤委員

「学校と教師の業務の3分類」における稲美町教育委員会の対応の②のところで、放課後から夜間などにおける校外の見回り、児童生徒が補導された時の対応で、「保護者が第一義的責任を有することを踏まえた上で、児童生徒の指導に関し緊急の措置が必要な特別の場合を除き、学校による対応を行わないこと。」とありますが、社会常識としてこのようなことが、浸透していくと良いと思えます。学校外の問題については、地域なり、保護者の方で動くんだということが、常識になると良いと思えます。

稲葉課長

この計画は、国や県が示す中でも、やはり地域の方々の協力をきちんと得ながら、この分野を進めていかなければいけないし、教師は教師としてすべきことをきちっとできるように、ご理解いただきたいということを形で示していくための計画なのかなと思っております。この計画を示すことによって、より教師も力を入れて教育活動を行っていかねばならないですし、地域の方々、また保護者の方々の理解を得ながら、よりよい学校運営が行われるようにと考えているところです。

教育長

今、高田委員と後藤委員からご意見をいただきましたが、本当に先生方が、あるいは地域の方が、各ご家庭が子どもを中心に力を合わせながら、先生方が働きがいを実感できるようになっていけたらと思えます。事務局としても頑張っていきます。また、地域への周知等、委員の皆さんもご協力いただけたらと思えます。

教育長

次は、日程第4、その他(1)「2月分問題行動件数について」を事務局から説明願います。

加藤課長 (説明内容省略)

松尾課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

次は、(2)「第2回稲美町青少年問題協議会の報告について」及び(3)「第2回稲美町学校統括安全衛生委員会の報告について」を事務局から説明願います。

赤松課長 (説明内容省略)

稲葉課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

本多委員

稲美町青少年問題協議会の稲美町中学校内居場所(サードプレイス)事業について質問です。先日のシンポジウムに私も参加させていただいたのですが、その際、場所は学校や教育委員会の枠にない場所にあってほしいとおっしゃっていて、実際の学校の先生方の反応であったり意見はどうなのでしょう。

教育長

校内居場所(サードプレイス)に関しては、学校の中にあるということは非常に大きな意味があります。学校の中にあるというのはすべての子どもが参加しやすく、行きやすいというところがあります。ただそれが、自分の教室とか部活動とか、そういうところと一緒にいると、不安とか心配を抱えている子どもについては、居心地が悪い。だから学校の中であって、行きやすい場所なのですが、学校とは違うところで見守られているという、そういう空間を作っていきたいということで、サードプレイスの意味を私自身は感じております。

ただ、稲美町の特色で見ると、この前のシンポジウムで来ていただいていた先進地である大阪の高校や中学でやられているところも見せていただいたのですが、稲美町は子どもたちの素直さというか、先生方と子どもたちの距離が非常に近いんです。稲美町の中学生で見ていると、そういうところもあって、先生方も様子を見に行きたいということもあって、取材されている方の報告にもあったように、一緒にその中で、学校の中ですが一緒にゲームをしたり、一緒におにぎりを食べたりとか、少し違う姿を見せているところで、先生方もそこまで深く関わってもいいのかな、あそこは少し引いた方が、子どもたちも、自分たちではない、大人と関係づくりも良いのかなという距離感にどうしたらいいだろうという戸惑いがあるのが、2年目を迎えてまだそういう状況だと思っています。

職員の入れ替わりもありますし、それについては教育委員会でも、学校とあるいは、実際にこれは福祉部局の事業として進めていただいていますので、福祉部局とも相談をしながら、上手にこの関係性を築いていき、先生方の理解を広めていきたいと思えます。

1つのシンポジウムの成果として提案は、「長年10年を超えてやっているところも、毎年、先生方に説明しますよ。」「子どもたちにも説明していきますよ。」ということだったので、そういう取組も必要なのかなと感じています。

稲美町ならではの良いところも発展しつつありますので、この環境を福祉部局と教育委員会が連携して、この取組を支えていけたらと思えます。

校内居場所は、毎週水曜日のだいたい16時から17時ぐらいまで、1時間程度で、稲美中学校は3階の多目的ルームで、稲美北中学校は北館の1階の図書室でやっていますので、もし、チャンスがあつて近くに行かれたら、自由にのぞいていただいて結構ですので、どのような取組をしてい

るのか委員の皆さんも見に行っていたら嬉しいです。

次は、(4)「第1回稲美町スポーツ推進会議の報告について」及び(5)「第1回稲美町文化財保護審議会の報告について」を事務局から説明願います。

中澤課長 (説明内容省略)

赤松課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

次は、(6)「第281回稲美町定例会の一般質問(令和8年3月4日・6日)」を事務局から説明願います。

井上部長 (説明内容省略)

沼田部長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

ご意見がないようですので、全体を通じて他にご意見はございませんか。

高田委員

先ほど稲美町指定文化財の指定ということで、天満神社本殿が、新しく文化財に指定されたということで、せっかく文化財として指定されているわけですから、稲美町の人に誇りを持っていただきたいと思います。

天満神社は、屋根の形がお洒落であり、この屋根の勾配とかこの複雑化というのは、非常に良いなと思います。稲美町の人が、もっと誇りを持って、この天満神社を親しんでいただけたらと思います。

赤松課長

天満神社の宮司さんは、PR等の取組をしっかりとやらせていらっしゃる方ですし、今風なやり方をやっただいてくださるので、稲美町の方で、郷土愛を育成するために、天満神社も含めた指定文化財を通じて、郷土愛が育成されればと思います。

天満神社の建物自体は、1701年に建て直したので、建物の価値自体は、そこまで高くないのですが、大阪の宮大工がプレハブ工法を採用しており、施工法等の実例として貴重なものであり、建築資料として歴史的価値があります。

後藤委員

次の回でいいのですが、卒業生3年生の進路について、不登校で終わった子たちの進路について教えていただきたいです。

教育長

まだ公立高校の発表も19日に控えていますし、すべての結果が出た後でまとめていただいて、

次の回で報告をお願いいたします。

松田委員

先日2月26日にコスモホールで、岩崎宏美さんのコンサートを聴かせていただきました。その時に感じたことですが、休憩時間にピアノの音楽が館内に放送というか鳴り響いていましたが、あれは、岩崎さんの方でご用意されていたのか、それともコスモホールの方で、ご用意されていたのか、どちらなのでしょう。

なぜかという、休憩時間ですが、そのコンサートと合わせて聴いていると、すごくマッチしている感じがしました。計算されていて、その音楽を持って来られたのかなと感じたんです。

コスモホールで今までイベントをされていた時に、休憩時間に音楽は鳴っていたかなと思い、そのあたりはどうだったのでしょうか。

沼田部長

宝くじの公演なので、おそらく持ち込まれたのではないかと思います。

教育長

他に何かご意見はございませんか。

ご意見がないようですので、以上で本日の議事はすべて終了いたしました。

なお、次回の定例教育委員会は、4月23日(木)に開催いたしますので、よろしく願いいたします。

それでは、これで本日の会議を閉会といたします。

本日は大変お疲れ様でした。ありがとうございました。